

「学位論文に係る評価の基準」

複合科学研究科

統計科学専攻

統計科学に関する深い学識を備え高度な専門的研究能力を有する者に学位を与える。学位を取得しようとする者は、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。博士論文の審査評価基準は以下のとおりである。

- (1) 博士論文として独創的であり、かつ十分な学術的水準に達していること
- (2) 出願者が主体的に行った研究の成果であること
- (3) 博士論文として新たに作成されたものであること。ただし、既発表の論文等を含めることができる。
- (4) 審査制度の確立した学術誌等に掲載されたもの又は掲載され得るものを基礎にしていること
- (5) 既に博士の学位の授与を受けたもの同一の論文又は同趣旨の論文ではないこと

極域科学専攻

1. 博士学位審査出願論文の内容に十分なオリジナリティーがあり、当該研究分野の進歩に寄与するものと認められること
2. 当該学問分野についての深い学識及び研究遂行能力を有すると認められること

情報学専攻

情報学に関する深い学識を備え高度な専門的研究能力を有する者に学位を与える。学位を取得しようとする者は、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。博士論文の審査評価基準は以下のとおりである。

- (1) 自分の専門分野において、先端的課題を自ら設定していること
- (2) 設定した課題の解決を通して、その専門分野に十分な学術的貢献をしていること
- (3) 主体的に行った研究成果であること
- (4) 博士論文として新たに作成されたものであること。ただし、既発表の論文等を含めることができる。
- (5) 審査制度の確立した学術誌等に掲載されたもの又はそれに相当すると認められたものを基礎にしていること
- (6) 既に博士の学位の授与を受けたもの同一の論文又は同趣旨の論文ではないこと